京都銀行からみなさまへ

ミニディスクロージャー誌 2015年9月中間期

The Bank of Kyoto, Ltd.MINI DISCLOSURE













ご自由にお持ち帰りください

プロフィール (平成27年9月30日現在)

 名
 称
 株式会社 京都銀行/The Bank of Kyoto, Ltd.

 本店所在地
 京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町700番地創

 前
 立
 昭和16年10月

 総資産
 8兆2,063億円

 預金・譲渡性預金
 7兆2,360億円

 貸出金
 4兆4,004億円

 資本金
 421億円

 格付け
 A+(株式会社格付投資情報センター) A⁻ (スタンダード&ブアーズ社)

 従業員数
 3,514人

 拠点数
 485か所

 本支店163・出張所5・店舗外 ATM313・海外駐在員事務所 4(香港・上海・大連・バンコク)上記のほか、株式会社セブン銀行との提携による共同の店舗外ATM20,050か所



連結子会社(7社)

貸業務、当行役職員への商品等斡旋業務
資業務
業務(DC)
・業務(JCB、ダイナース)
業務、経営相談業務
ì



表紙では「I Love Kyotoキャンペーン」、「I Love Shigaキャンペーン」ポスターをご紹介しております。 "京都を愛するこころ"を広く人々の意識に育みたいとの思いから、昭和57年より「I Love Kyotoキャンペーン」を展開しております。また、滋賀県においても、「I Love Shigaキャンペーン」を平成25年春より開始しており、滋賀の豊かな自然景観や歴史的遺産、伝統文化などを幅広く紹介しております。

表紙の写真

①梅宮大社の紅梅(京都市右京区) ②丹波高地 秋の夕暮れ(京都府南丹市) ③金剛輪寺の紅葉(滋賀県愛荘町) ④三島池から望む伊吹山(滋賀県米原市)

CONTENTS

であいさつP.2
経営理念·経営計画P.3
中間決算のご報告 ······P.4~6
地域のみなさまとともに ·····P.7
法人・個人事業主のお客さまへの取組み P.8~12
個人のお客さまへの取組みP.13~14

地域における預金·貸出金の状況·············	P.15
お客さま本位の実践	P.16
金融犯罪防止への取組み	P.17
従業員の活躍支援への取組み	P.18
社会貢献への取組み	P.19~20
チャネルの充実	P.21~22
店舗ネットワーク	

ごあいさつ



皆さまには、平素より京都銀行をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

当行に対するご理解を一層深めていただくため、ミニディスクロージャー誌 2015 年9月中間期「京都銀行からみなさまへ」を作成いたしました。ご高覧いただければ幸いに存じます。

さて、わが国では、人口や事業所数の減少などに起因して地方経済が多岐にわたる 課題を抱える中、地域金融機関においては、企業の事業評価を通じた成長促進や生産 性向上への取り組みなど、地域経済活性化に向けた金融機能の発揮が、かつてない ほど強く求められております。

こうした中、当行では、第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」 (平成26年度~28年度)の折り返し点にあたり、地元中小企業が抱える課題を共有し、 その解決に向けて共に知恵を絞り、各地方公共団体などとも緊密に連携しながら、販路 拡大や海外進出をはじめ、M&Aや事業承継など、あらゆる角度から地方創生に向けた 活動を推進してまいります。

また、こうした環境変化の中にあってこそ、ビジネスチャンスを掴むべく積極果敢に挑戦し、スピード感に溢れる経営の実践によって、なお一段の成長と中長期的な企業価値の向上をめざしてまいりたいと決意を新たにいたしております。

なにとぞ、今後とも格別のご支援、ご高導を賜りますよう心からお願い申し上げます。

平成 27 年 12 月

取締役頭取

土井 伸宏

経営理念·経営計画

経営理念

「地域社会の繁栄に奉仕する|

豊かな地域社会の創造と地元産業の発展に貢献することを当行の基本的な使命とし、地元京都における最大の リテールバンクとして、地域社会の皆さまに真にお役に立てるよう全力を尽くします。

経営計画

第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」

平成26年4月より、第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」を推進しております。 本計画では、「5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿」に向けて、顧客基盤、収益力、財務力、企業価値を高めていく いい銀行づくりを行う期間と位置付けております。

〈5年後のあるべき姿、10年後のありたい姿〉

"地元京都"で絶対的な経営基盤を構築し、 近畿2府3県において圧倒的な存在となる。

- ~京都府内預貸金シェア30%の早期達成~
- ~預金量10兆円銀行への挑戦~

〈経堂ビジョン〉

「広域型地方銀行・第2ステージ」 ~点から線、線から面、面を深掘りし、「地域のメインバンク」へ~

第1ステージ … 営業拠点・営業戦力の拡充・配置

第2ステージ … 磐石な顧客基盤の確立による収益力強靭化と持続的成長

第5次中期経営計画の骨子(平成26年度~28年度) <行動指針> いい銀行づくり ~地域とお客様に選ばれる銀行~ 堂業戦略 ール営業の徹底強化 地域別戦略の展開 いい銀行 業務改革戦略 人材戦略 づくり 営業生産性の向上 躍動感あふれる人材の育成 営業店事務の改革 地域活性化支援 財務(B/S・ポートフォリオ、自己資本、コスト) コンプライアンス 顧客保護等管理 統合的リスク管理

計画名称 < ビジョン75 いい銀行づくり >

Value …付加価値を高め、お客様に選ばれる銀行になる

Volume …顧客基盤の拡充(先数・残高)を通じ量的拡大をはかる

Victory …絶対的・圧倒的な存在となる

創立75周年(平成28年度)に

預金+譲渡性預金残高7兆5千億円、リテール預貸和7兆5千億円の達成。 そして近い将来、預金+譲渡性預金残高8兆円、更には10兆円の銀行を目指す。

計数目標(中計最終年度)

①預金+譲渡性預金残高

7兆5.000億円

②リテール預貸和 7兆5.000億円 (個人預金4兆5,000億円+リテール貸出金3兆円)

③当期純利益 175億円

中間決算のご報告

平成27年9月中間期 業績ハイライト

預金・貸出金の状況

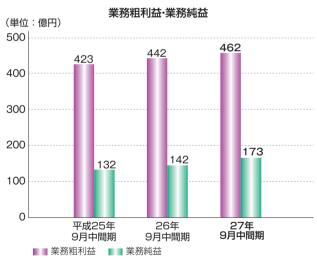
預金・譲渡性預金は、引き続き順調に増加し、7兆2,360億円となりました。 また、貸出金は、個人・法人向けともに積極的に推進したことにより、4兆4,004億円となりました。



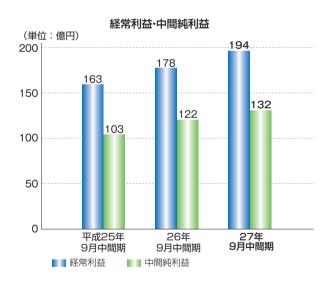


収益の状況

業務粗利益は前年同期比19億円増加の462億円、業務純益は前年同期比31億円増加の173億円となりました。 また、経常利益は194億円、中間純利益は132億円となり、ともに前年同期比で増加しました。



「業務粗利益」=「資金利益」+「役務取引等利益」+「その他業務利益」 「業務純益」=「業務粗利益」-「一般貸倒引当金繰入額 | - 「経費」



1株あたり年間配当金

平成27年度(平成28年3月期)の配当につきましては、安定配当の継続を基本とする方針に基づき、中間配当・期末配当ともに6円とし、通期では12円を予定しております。



中間決算のご報告

中間貸借対照表(平成27年9月30日現在)

科 目 金額			(単位:億円)
現金預け金 コールローン 買入金銭債権 商品有価証券 金銭の信託 有価証券 貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 7,610 107 50 107 50 107 50 107 50 107 50 107 50 107 50 107 50 107 107 107 107 107 107 107 107 107 10	١	科 目	金額
コールローン 買入金銭債権 商品有価証券 金銭の信託 有価証券 貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金	>	資産の部	
買入金銭債権 商品有価証券 金銭の信託 有価証券 貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金		現金預け金	7,610
商品有価証券 5 29 158 有価証券 29,158 貸出金 44,004 27 その他資産 有形固定資産 817 27 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 △ 237		コールローン	107
金銭の信託 有価証券 貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 29 158 44,004 27 266 817 27 193 △ 237		買入金銭債権	50
有価証券 貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金		商品有価証券	5
貸出金 外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 193 △ 237		金銭の信託	29
外国為替 その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 193 △ 237		有価証券	,
その他資産 有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 193 △ 237			
有形固定資産 無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 193 △ 237			
無形固定資産 再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 △ 237		C - 105 CI	
再評価に係る繰延税金資産 支払承諾見返 貸倒引当金 △ 237			
支払承諾見返 貸倒引当金 193 △ 237			27
貸倒引当金 △ 237			
資産の部合計 82.063		貸倒引当金	△ 237
資産の部合計 82.063			
7 i		資産の部合計	82,063

科 目	
	金額
負債の部	<
預金	62,985
譲渡性預金	9,375
コールマネー	167
債券貸借取引受入担保金	255
借用金	399
外国為替	2
その他負債	579
退職給付引当金	289
睡眠預金払戻損失引当金	3
偶発損失引当金	12
繰延税金負債	1,172
支払承諾	193
負債の部合計	75,434
純資産の部	
資本金	421 <
資本剰余金	303
利益剰余金	2,948
自己株式	△ 11
株主資本合計	3,661
その他有価証券評価差額金	2,985
繰延ヘッジ損益	△21
土地再評価差額金	△ 0
評 価・換 算 差 額 等 合 計	2,962
新 株 予 約 権	4
純資産の部合計	6,628
負債及び純資産の部合計	82,063

【負債の部】 お客さまからお預 かりしている「預金」 など資金の調達 状況を表しています。

【純資産の部】 株主の皆さまから たご出資いただいう 資金(「資本金」) でにてきる たどから蓄余全」な とたり を表しています。 を表しています。

中間損益計算書 (平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)

(単位:億円) 科 目 金 額 【経常収益】 一般企業の売上高に 経常収益 558 相当し、貸出金利息 や各種手数料などの 資金運用収益 405 収益を表しています。 247 (うち貸出金利息) (うち有価証券利息配当金) 154 役務取引等収益 81 38 その他業務収益 その他経常収益 33 【経常費用】 -般企業の売上原価 364 経常費用 に相当し、預金利息や 27 資金調達費用 営業経費などの費用 を表しています。 (うち預金利息) 14 役務取引等費用 33 その他業務費用 1 営業経費 288 その他経常費用 12 経常収益から経常費用 >経常利益 194 を控除して算出します。 特別利益 特別損失 税引前中間純利益 194 法人税、住民税及び事業税 55 【中間純利益】 経常利益に、特別損益や 法人税等調整額 6 法人税などを加減して 法人税等合計 61 算出し、当期事業年度の 中間期の利益を表して 132 中間純利益 います。

自己資本比率 (平成27年9月30日現在)

平成27年9月末の自己資本比率(国内基準)は、単体ベースで12.39%、連結ベースで12.91%となりました。

ともに、国内基準行に求められている4%を 大きく上回っており、引き続き高い健全性を 維持しております。

	単体	連結
国内基準	12.39%	12.91%

くご参考>

	単体	連結
国際統一基準	17.33%	17.74%

格付け (平成27年11月30日現在)

当行は、株式会社格付投資情報センター(R&I)より発行体格付けについて「A+」、スタンダード&プアーズ社(S&P)より長期カウンターパーティ格付けについて「A⁻」とそれぞれ格付けランクの上位に位置する格付けを取得しております。

※「格付け」とは、企業が発行する債券等の元利金の支払いが約定どおり行われるかどうか、公正な第三者である格付機関がその確実性の度合を簡単な記号で表したものです。





有価証券の評価差額(含み益)(平成27年9月30日現在)

平成27年9月末の有価証券の評価差額(含み益)は、 4.371億円となっております。

> 有価証券の評価差額 4,371億円

金融再生法に基づく開示債権の引当・保全状況(平成27年9月30日現在)

「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」(金融再生法)では、自己査定した貸出金等の資産を「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」、「要管理債権」、「正常債権」に4区分して開示することが義務づけられております。

金融再生法に基づく開示債権の残高は925億円ですが、その89.9%(833億円)は担保等や貸倒引当金でカバー

されております。

また、部分直接償却を実施した場合、金融再生法に基づく開示債権の残高は887億円、開示債権比率は2.00%となっております。

さらに、信用保証協会による保証を控除した場合、金融再生法に基づく開示債権の残高は509億円、開示債権比率は1.14%となっております。

(単位:億円)

	要管理債権	危険債権	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	開示債権合計
貸出金等の残高(A)	6	838	80	925
担保等による保全額(B)	5	661	41	708
貸倒引当金残高(C)	0	85	38	125
カバー率(B+C)÷A	82.7%	89.0%	100.0%	89.9%

部分直接償却を実施した場合

	要管理債権	危険債権	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権	開示債権合計 (開示債権比率)
貸出金等の残高	6	838	42	887 (2.00%)
	509 (1.14%)			

(注)対象債権は、貸出金のほか貸付有価証券、支払承諾見返、外国為替、銀行保証付私募債、貸出金に準ずる仮払金、および未収利息等です。 要管理債権は貸出金のみとなります。 金融再生法に基づく開示債権残高 925億円 部分直接償却額 378億円 信用保証協会 保証付債権

	正常債権	お取引先の財政状態および経営成績に特に問題がないものとして、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」 および「要管理債権」以外のものに区分される債権
用	要管理債権	元金または利息の支払いが3か月以上延滞している債権、およびお取引先の再建または支援をはかり、当該債権の回収をはかることなどを目的に、お取引先に有利な一定の譲歩を与える約定条件の改定等を行っている債権
語解	危 険 債 権	お取引先の財政状態および経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本および利息の受け取りができない可能性の高い債権
説	破産更生債権及び これらに準ずる債権	破産手続開始·更生手続開始·再生手続開始の申立て等により経営破綻となったお取引先に対する債権およびこれらに 準する債権
	部分直接償却	資産の自己査定で「破綻先」および「実質破綻先」に区分した債務者に対する債権のうち、担保の評価額および保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額を債権額から直接減額すること

地域のみなさまとともに ~地域社会の持続的な発展に寄与するために~

地域貢献に関する考え方

京都銀行では、創業以来「地域社会の繁栄に奉仕する」を経営理念として掲げ、地域の産業育成や環境問題への取組み等さまざまな形で地域貢献の役割を担ってまいりました。

金融情勢や社会環境の変化によりお客さまのニーズはますます多様化しておりますが、地域金融機関における本来

の役割は、本業である銀行業務を通じて地域経済・社会の発展 に貢献していくことであるとの認識のもと、地域とともに 持続的な発展を目指してまいりたいと考えております。

また、地域の皆さまからのご理解と信頼を得られますよう、当行の取組みについて情報を開示してまいります。

地域の定義

京都銀行は、本店を置く京都府とそれに隣接する滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県の二府三県において、地域に密着した営業を展開しております。

本誌における当行の地域の預金・貸出金等各種計数につきましては、京都府、滋賀県、大阪府、奈良県、兵庫県内各店舗の合計で開示しています。

「地域密着型金融」の取組方針

地域密着型金融の基本方針ならびに中期経営計画における位置付け

当行は、地域密着型金融の基本方針を「積極的なコンサルティング機能の発揮により、中小企業者の経営安定・成長発展を支援し、地域経済の活性化に貢献する」と定め、積極的に地域密着型金融の推進をはかってまいりました。

平成26年度にスタートさせた第5次中期経営計画「ビジョン75 いい銀行づくり」(平成26年度~28年度)においては、企業の成長を促すコンサルティング機能の強化や地域経済の活性化支援等に取組むことにより「地域密着型金融の深化」をはかっております。

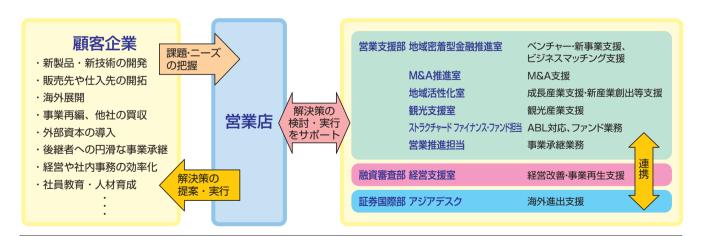
取組態勢

営業支援部内に「地域密着型金融推進室」を設置し、営業店と本部各部が連携して積極的なコンサルティング機能を発揮できる態勢を整えております。また、お取引先の事業拡大や事業承継等に対する課題解決策としてのM&A業務について、一層の取組み強化を図るべく、平成27年4月に営業支援部内に「M&A推進室」を設置いたしました。

同じく営業支援部内に「地域活性化室」を設置し、地元の地方公共団体や経済団体、他の地域金融機関等と連携を図りながら、地域の面的再生や経済活性化への取組みを支援しております。

平成27年3月に組成した「地方創生プロジェクト」の下部組織として「総合戦略ワーキンググループ」を設置し、地方公共団体が求められている「地方版総合戦略」の策定および具体的施策の支援を行うにあたり、対応する実務担当者を招集する体制を構築しております。

加えて、経営基盤・営業エリアが異なる地方銀行(当行を含む9行)が連携・協力する「地域再生・活性化ネットワーク」を活用することで、従来単一の銀行ではできなかった、より付加価値の高いサービスをご提供いたします。



金融円滑化への取組みについて

当行では、「金融円滑化管理に関する方針 | (※)を定め、全行をあげ金融の円滑化を推進しております。

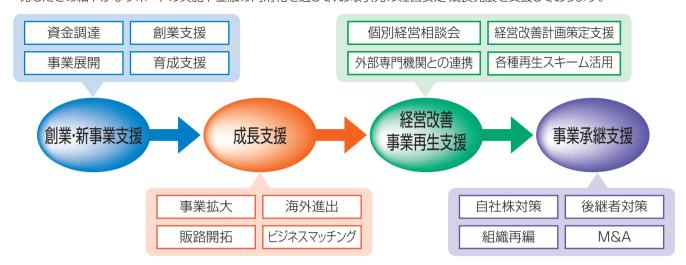
これからも地域金融機関として、適切かつ積極的な金融仲介機能を発揮し、お客さまへの円滑な資金供給や資金繰りに関するご相談ならびに返済計画見直し等のご相談について、公正、迅速、丁寧な対応に努めてまいりいます。

(※)当行インターネットホームページで公表しております。

法人・個人事業主のお客さまへの取組み

お取引先のライフステージに応じた経営支援の取組み

当行では、「地域密着型金融の取組方針」および「金融円滑化管理に関する方針」に基づき、お取引先のライフステージに応じたきめ細やかなサポートの実施や金融の円滑化を通じて、お取引先の経営安定・成長発展を支援しております。

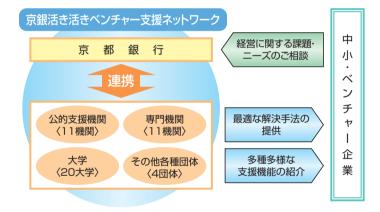


創業・新事業支援への取組み

ベンチャー企業や新しい事業分野への進出を検討されているお取引先の課題・ニーズに対し、「京銀活き活きベンチャー支援ネットワーク」に参画している支援機関や大学等と連携して、ビジネスマッチングや各種情報の提供、専門家(機関)や大学の紹介等の支援を行っているほか、イベントの開催や、公的補助金の申請サポートにも取組んでおります。

取組実績

項 目	平成27年度上期実績
新事業支援件数	153件
創業·新事業支援関連制度融資実行	37件/1,056百万円



成長支援への取組み

広域に展開する当行の店舗ネットワークと情報網を活用し、ビジネスマッチングによるお取引先の販路拡大等をサポートしております。

また、海外でのビジネスを検討・展開しておられるお取引先に対して、進出支援や現地調達・販路拡大を支援する商談会を開催するなど、海外事業のサポートも積極的に行っております。

取組実績

項 目	平成27年度上期実績
ビジネスマッチング商談件数	1,151件
動産·債権譲渡担保融資残高 (平成27年9月末)	35件/5,650百万円
海外事業サポート件数	1,119件

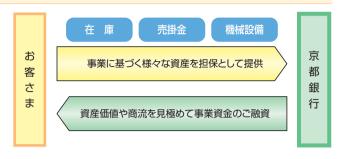


法人・個人事業主のお客さまへの取組み

動産・債権譲渡担保融資(ABL)の取組み

ABLは、お取引先が保有する商品等の「在庫」や「売掛金」、「機械設備」などの資産価値に着目した融資手法で、お取引先の資金調達の幅が広がるなどのメリットがあります。

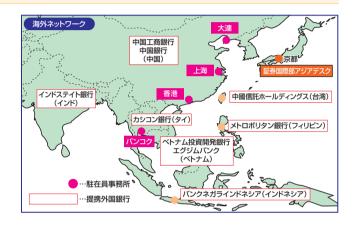
当行では、保証会社へ機械設備や車両を担保としてご提供いただくことで資金調達が可能な「京銀機械活用ローン〈安定操業〉」、「京銀車両活用ローン〈安定走行〉」を取扱っているほか、「在庫」等の評価を行う評価機関と連携してABLに取組んでおります。



海外事業のサポート

本店の証券国際部内に設置しているアジアデスクや各駐在員事務所によるお取引先への個別サポートやセミナー・商談会の開催等、海外展開における様々なビジネス機会を提供しております。お取引先の海外現地法人に対して、当行が日本国内から直接ご融資を行う「クロスボーダーローン」(米ドル建て3件、円建て4件※)を支援し、このうち平成27年9月には当行初となるベトナム現地法人のお取引先に対する支援をいたしました。

※平成27年度上期実績



経営改善・事業再生支援への取組み

経営改善・事業再生が必要なお取引先に対し、リレーションシップの強化をはかりながら、お取引先と経営課題の認識共有を行い、経営改善に向けて取組んでおります。

特に、経営改善・事業再生支援の専担部署である融資審査部「経営支援室」においては、相談会やセミナーの開催のほか、中小企業再生支援協議会や外部コンサルティング会社等とも緊密に連携し営業店と一体となってお取引先に対する支援に取組んでおります。

地域の再生支援ネットワーク

当行では、従来より「京都再生ネットワーク会議」や「滋賀県再生支援連絡会議」など、地域の再生支援ネットワークを通じたお取引先の再生支援に取組んでおります。平成27年3月には、北近畿エリアにおいて、当行を含む金融機関7行庫が主体となり、都道府県の枠組みを越えた「北近畿中小企業支援連絡会議」を創設するなど、地域の中小企業支援ネットワークの一層の充実をはかっております。

中小企業再生支援融資制度の活用

合理的で実現可能性が高い経営改善計画を策定したお取引先に対し、京都府·京都市協調の制度融資である「中小企業再生支援融資制度」を 積極的に活用して資金繰りの安定化をはかり、お取引先の経営改善・事業 再生を支援しております。

取組実績

項 目	平成27年度上期実績
経営支援対象先に対する 経営改善計画策定状況	計画策定率 87.6%(※1)
中小企業再生支援協議会の	相談持込 5件
活用件数	計画策定完了 15件
中小企業再生支援融資制度	12件/425百万円
の実行(※2)	(累計418件/470億円)

(※1) 策定先累計326企業グループ/経営支援対象先数372企業グループ (※2)() 内は平成17年5月以降の取組実績累計

相談会、セミナー開催実績

THE COLUMN TO TH						
		平成27年度上期実績				
		開催回数	参加企業数			
経営力強化のた 「個別経営相談		110	16社			
経営計画策定セミナー	基本編	20	8社			
	実践編	20	3社			

事業承継支援への取組み

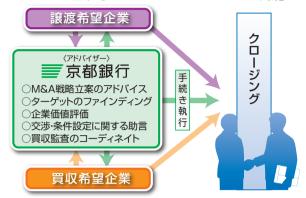
事業承継問題を抱えておられるお取引先に対するサポートとして、自社株対策や事業承継に関する初期的なアドバイス、 税理士等の専門家と連携した最適な事業承継スキーム、 課題解決策の検討を行っております。

また、後継者不足、業界の再編等により事業存続の悩みをお持ちのお取引先に対して、M&Aによる出口戦略のサポートも行っております。

取組実績

項目	平成27年度上期実績
事業承継相談受付件数	67件(累計387件)
M&A成約件数	6件

「M&Aの基本的なプロセスとアドバイザリー業務」



「経営者保証に関するガイドライン」への取組み

当行では、お取引先との経営者保証について、その必要性を十分検討し、保証に依存しない融資に取組むなど、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に則した適切な対応に努めております。お取引先との継続的かつ良好な信頼関係を構築し、円滑な金融サービスの提供を通じて、お取引先の活力が一層引き出され、ひいては地域経済の活性化に資するよう、関係本部(融資審査部)、営業店を挙げて取組んでおります。

取組実績

項 目	平成27年度上期実績
新規に無保証で融資した件数(割合)	2,218件 (16.6%)

※大企業、地方公共団体等を除く

地域の面的再生への積極的な取組み

地域金融機関である当行にとって地域経済の活性化は極めて重要な使命であると認識しております。

当行では、営業支援部内に専担部署として、「観光支援室」ならびに「地域活性化室」を設置し、観光産業活性化に資する当行独自の取組みや地域の成長産業に対する支援強化、行政施策との連携等により、積極的に地域活性化につながる取組みを展開しております。

観光産業活性化に資する当行独自の取組みの展開

京都観光写真展

京都府の「海の京都」構想と連動した「海の京都の祭」や、世界文化遺産の登録を目指す「宇治茶生産の景観」をテーマとした「お茶の京都を訪ねて」といった行政等の観光振興支援策と連携した「京都観光写真展」を104か店で実施いたしました。

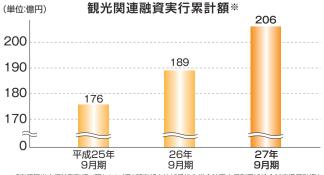
観光産業への資金支援

当行では、観光産業に携わるお取引先向けの専用ローン「京銀観光支援特別融資<賑わい>」や「京都市地域活性化総合特区に係る利子補給金制度」を取扱っており、観光産業の活性化を資金面から支援することで、地域経済の活性化に取組んでおります。

ロビー展



「京の七夕」(京都市内38か店開催)



※「京銀観光支援特別融資<賑わい>」及び「京都市地域活性化総合特区支援利子補給金制度活用融資」

法人・個人事業主のお客さまへの取組み

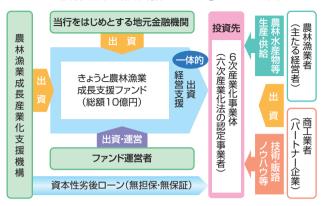
地域の成長産業に対する支援強化

農業分野での取組み

○ファンド出資による農林漁業の成長支援

京都エリアを中心とした農林漁業の6次産業化に取組む事業者を支援するため、平成26年5月に株式会社農林漁業成長産業化支援機構や地元金融機関等と共同で「きょうと農林漁業成長支援ファンド投資事業有限責任組合」を組成しており、その積極活用に向けた活動を引続き行ってまいります。

「きょうと農林漁業成長支援ファンド」スキーム図



医療・福祉分野での取組み

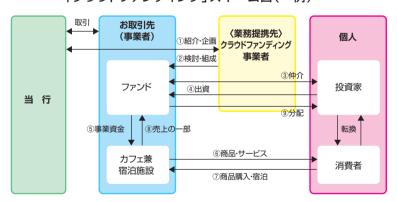
- ○「業種別専門営業部」に医療・福祉チームを設置 専門知識と目利き能力を備えた担当者を配し、医院の開業支援などに積極的に取組んでおります。
- ○「医療経営セミナー」の開催 今後の経営に役立てていただくため、医療機関の経営や戦略についての「医療経営セミナー」を開催しております。
- ○医師等を対象とした融資商品の取扱い

京都府·滋賀県・兵庫県・大阪府・奈良県の各保険医協会等との提携融資や、医師や歯科医師等を対象とした団体信用生命保険付きの融資商品「京銀開業医向けローン<医力満点> | などを取扱っております。

観光分野での取組み

○「クラウドファンディング活用セミナー」の開催 「クラウドファンディング」の仕組みや具体的 なサービス、活用事例などについて紹介するセミナーを平成27年8月に開催し、44名の皆さま にご参加いただきました。「クラウドファンディング」は、事業者と投資家をインターネットサイト上で結びつけ、多数の投資家から少額投資を 募る仕組みで、都市から地方へ、さらに地域内で も資金の循環を生み出すことから、地域活性化 事業への小口投資である「ふるさと投資」の手 法として期待されています。

「クラウドファンディング」スキーム図(一例)



地域全体の活性化への取組み

「地方創生セミナー」を開催

地方創生に係る地方版総合戦略の策定を支援するため、 平成27年9月に地方公共団体の担当者等を対象として「地方 創生セミナー」を開催し、70名の皆さまにご参加いただきまし た。

「京銀私募債『未来にエール』 〜次世代を担うこどもたちへ〜」の取扱いを開始

本私募債は、当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書や備品等を購入し、発行企業のご指定いただいた学校に寄贈するものです。この商品を通して、発行企業と当行はCSRの取組みのひとつとして「こどもたち」の成長を支援し、地域を担う人材を育成することにより、将来にわたり活力ある地域社会の実現を目指してまいります。

「海の京都」エリアでの取組み

○京都銀行、京都クレジットサービス、三菱UFJニコスが連携

当行と京都クレジットサービス株式会社、三菱UFJニコス株式会社が連携し、「海の京都」エリアでのクレジットカードの利用促進を通じた地域活性化と観光振興への取組みとして、「海の京都」特集の専用Webサイトを開設し、旅行プランや地元お土産店・飲食店の紹介による現地への送客や、旅行後の名産品のネット通販の案内等を全カード会員に対して実施しております。

- ○京丹後市と「地域産業振興に関する連携協定」を締結 京丹後市の地域経済活性化を目指して、平成27年7月に、京丹後市と 「地域産業振興に関する連携協定」を締結しました。
- ○「海の京都 | インバウンドセミナーを開催

京都府北部地域の観光振興を支援し地域経済の活性化を図ることを目的 として、京都府と共催で「地方創生『海の京都』インバウンドセミナー2015」 を開催しました。



地銀連携「地域再生・活性化ネットワーク」(9行連携)の活用

~9行合同ビジネスマッチング~

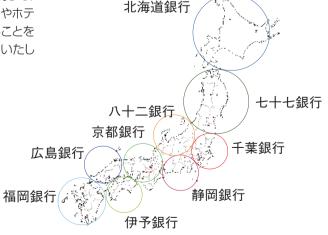
「首都圏バイヤー&シェフチャレンジ」を実施

地域産品の販路開拓や商品開発支援で実績のある事業者と連携して、地域の特徴ある特産品と、首都圏の百貨店等小売業者のバイヤーやホテル・レストランのシェフとをつなぎ、地域産業の競争力強化を図ることを目的として平成27年7月に東京で公開マッチング・評論会を開催いたしました。

9行連携の案件実績

種別	案件数
ファイナンス	19件
A&M	14件
情報マッチング	58件
その他	9件
総計	100件

(平成27年9月30日現在)



個人のお客さまへの取組み

お客さまのライフステージに合わせた商品やサービスをご提案

就 職	

貯める 総合口座 貯める・借りる・受け取る・支払うの4つの機能を1冊の通帳にまとめた 商品です。「普通預金 | 「定期預金 | および定期預金を担保に「自動融資 | が 利用でき、とても便利です。

カードローン

急な資金のご入用時にお借入限度額の範囲内で、何度でも繰り返しご利 用いただけます。スマートフォンやパソコンからのお申込みも可能です。

借りる

マイカーローン

マイカー購入をはじめ、車検費用、自動車教習所費用など、幅広いお使 いみちにご利用いただけます。

殖やす 備える

投信自動積立

払

毎月1万円から始められ、投資信託が初めての方でも無理なく始めること ができ、ライフプランに合わせて計画的に投資することが可能です。

平 進 個人年金保険

基本年金額がご契約時に確定し、将来の資金を計画的にご準備いただけ ます。ご要望に合わせて、年金開始年齢や年金支払期間を自由に選択 でき、毎月5.000円からお申込みいただけます。

結 婚 出産 子育て

借りる

教育ローン

受験料や入学金、授業料はもちろん、下宿の敷金や教科書代など、幅広い 教育資金にご利用いただけます。



冠婚葬祭資金はもちろん、物品購入資金やお借り換え資金などさまざま なお使いみちにご利用いただけます。

備える

がん・医療保険

病気やケガに手厚い保障でしっかり備えるために、さまざまな商品を ご用意しております。



貯める

年金自動受取

当行で年金をお受け取りのお客さまにお得なサービスがあります。

- ・特別金利の「京銀年金定期 |
- ・「京銀ATM時間外手数料O円サービス」
- ・「京銀 年金感謝プレゼント」

退職後



殖やす 投資信託 多様化するお客さまの資産運用ニーズにお応えするため、資金の性格や 投資の目的に適した商品等、品揃えを充実させております。

終身保険

ご家族の将来のために、一生涯にわたり死亡保障が継続する商品を ご用意しております。

潰 す 教育資金 贈与信託 祖父母さまなどからお孫さまなどへ教育資金を一括贈与された場合に、 1.500万円を上限として贈与税が非課税となる制度を利用した信託 商品で、「想い」を形にすることができます。当行では三井住友信託銀行の 信託代理店として取扱っております。

遺言信託

遺言書作成にかかるご相談から遺言書の保管、遺言の執行等までを、 信託銀行が一連の業務として行います。当行では、三井住友信託銀行、 三菱UFJ信託銀行の信託代理店として取扱っております。

住宅ローン

住宅の新築・ご購入および増改築資金、住宅ローンのお借り換え資金 などにご利用いただけます。がん診断保険金特約付やライフサポート団 信付(就業不能保障保険、3大疾病保障特約)、全期間固定金利型住宅 ローン、ミックスプラン等、さまざまな商品をご用意しております。

リフォームローン

ご自宅の増改築、修繕からシステムキッチンの購入、エコ設備の導入まで 幅広くご利用いただけます。

便利 お得

京都カードネオ

借りる

当行発行のクレジットカードと、「指 静脈認証 |機能付きICキャッシュ カードが一枚となった多機能カー ドです。ご契約いただきますと 「京銀ATM時間外手数料O円サー ビス」の対象となり、当行ATMが 便利にご利用いただけます。

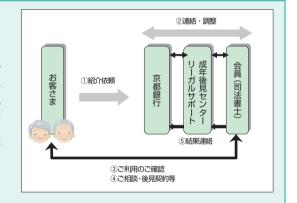


京銀 ダイレクトバンキング 電話やパソコン・スマートフォン・携帯電話から各種お取引ができるサービスです。スマート フォンバンキングも大幅に機能拡充し、残高照会や振込・振替、税金・各種料金の払込みは もちろん、投資信託や外貨預金のお取引など資産運用メニューも便利にご利用いただけます。

高齢化社会への取組み

「成年後見制度取次サービス」を開始

急速に進展する高齢化社会に伴うお客さまからのご相談やお問い合 わせに対応するため、公益社団法人 成年後見センター・リーガルサポー トと協定を締結し、「成年後見制度取次サービス」を開始しました。この サービスは、成年後見制度に関する相談や利用を希望されるお客さま を、当行がリーガルサポートに取次ぎ、リーガルサポートが推薦する司法 書士を、お客さまにご紹介するものです。



「京都高齢者あんしんサポート企業」

サポーター養成講座の開催〜全店にサポーターが在籍〜

京都地域包括ケア推進機構が主体となって推進している「京都高齢者あんしんサポート企業」制度に参 加し、ご高齢のお客さまや認知症のお客さまへの応対を学ぶサポーター養成講座を定期的に行っており ます。



資産運用、相続等のご相談

本店東館の「京銀コンサルティングプラザ」や「京銀お客さまサロン」では、資産 運用のほか、不動産活用、相続、事業承継対策などを承っております。

また、本店東館のほか、京都府北部エリア、京都市内・府南部エリア、大阪・神戸エ リア、滋賀エリアにおいて、資産運用やライフプランに関するセミナーを開催して おります。

セミナーに関するお問い合わせ

ത് 0120-075-209

受付時間:月~金曜日 9:00~21:00 ※銀行の休業日は除きます。



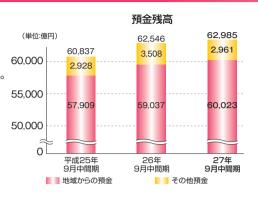
京銀お客さまサロン

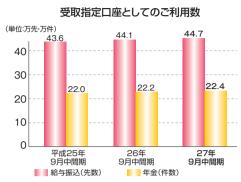
地域における預金・貸出金の状況

地域からの預金

地域のお客さまからお預り している預金残高は、平成27年 9月末現在6兆23億円となり、 全体の95.2%を占めております。

また、給与振込や年金といった 生活に密着した資金の受取指定 口座としても多くのお客さまに ご利用いただいております。

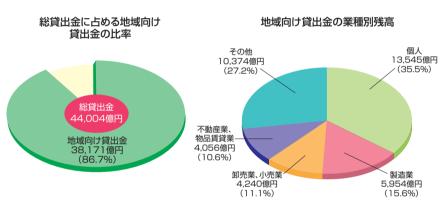




地域向け貸出金

平成27年9月末現在、地域向け貸出金の残高は3水8.171億円となり、当行の貸出金全体の86.7%を占めております。





中小企業等貸出金(個人含む)残高

平成27年9月末現在、中小企業 等貸出金残高は、3兆831億円と なりました。

中小企業等貸出金のうち、96.5% にあたる2兆9,752億円が地域 向けの中小企業等貸出金です。

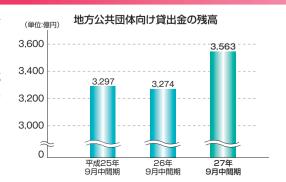




地方公共団体向け貸出金

平成27年9月末現在、地方公共団体向け貸出金の残高は、3,563億円となりました。

当行は、京都府および地域の23市町村の指定金融機関となっているほか、地方債の引受やグループ会社の京都総合経済研究所による調査研究業務など、地方公共団体との連携を通じた地域貢献を行っております。



お客さま本位の実践

「苦情を宝の山に」サービスの改善に努めております

当行では、「苦情を宝の山に」という考えのもと、お客さまのご意見・ご要望・苦情等を承り、お客さまの多様なニーズにお応えする商品・サービスの充実ならびにお客さま応対の向上に努め、全行を挙げて、お客さま満足度の向上に取組んでおります。

商品・サービスの充実への取組み

店頭や「お客さまの声ハガキ」等により寄せられるお客さまのご意見・ご要望・苦情等を分析し、経営への報告ならびに営業店への事例還元を行い、PDCAサイクルを展開することで、商品・サービス・事務品質等の改善や苦情の再発防止をはかっております。

**PDCAサイクル・・Plan 計画 Do 実行 Check 評価 Act 改善

「お客さまの声」をお寄せください

多くのお客さまにご意見・ご要望等をお寄せいただけるよう全店に「お客さまの声ハガキ」を設置しております。

また、お取引店のほか、本部でも窓口を設置し、承っております。



ご意見・ご要望・苦情等 **お取引店**またはTEL.075-361-2211(代表)

(「お客様サービス室」とお申し付けください) 受付時間:月~金曜日 9:00~17:00 ※銀行の体業日は除きます。

「金融ADR制度」における当行の指定紛争解決機関

「金融ADR制度」とは、紛争事案について裁判によることなく(裁判外で)、紛争解決(ADR)機関によるあっせん・調停・仲介のもと、公正中立な立場で紛争の解決を行う制度です。当行では、銀行法上の指定紛争解決機関として、「一般社団法人全国銀行協会」と契約を締結しております。

○連絡先 全国銀行協会相談室 0570-017109 または 03-5252-3772

CS(お客さま満足度)向上に向けた取組み

当行では、「お客さま満足度日本一の銀行」を目指して、お客さま応対の向上に努めております。お客さま満足度向上への取組みを推進する本部のお客様サービス室と各営業店に配置しているCS推進責任者やCSリーダーが中心となって、全行を挙げて、お客さま応対の向上を目指しております。

行員の教育

行員一人ひとりが日頃からお客さま本位のサービスを実践することができるよう、行員向けの研修や外部講師によるCSセミナーなども定期的に実施しております。



CSリーダー会議(接遇研修)

バリアフリー化に向けた取組み

お客さまがより便利でご利用しやすいよう、営業店のバリアフリー化に向けた取組みを進めております。また、障がいをお持ちのお客さまの利便性向上に向けた取組みについても積極的に推進しております。

店舗の取組み



店舗入口の段差解消、スロープ、 手すり、音声誘導チャイムの設置、 点字ブロック敷設



杖ホルダー、老眼鏡、助聴器、 コミュニケーションボード、筆談ボード、 耳マーク表示板を全店に設置

視覚障がい者対応ATMの設置 (444か所992台※)



- ●「京都おもいやり駐車場利用証制度」への参加(33か店)
- ●来客用車椅子のロビーへの設置 (一部店舗)

※平成27年9月30日現在

サポート・サービスの取組み

- ●視覚等に障がいをお持ちのお客さまが窓口で振込を行う際の手数料を、ATMを利用した場合の振込手数料と同額に引下げ
- ●点字による取引明細、残高通知、満期案内等のサービスの実施
- ●行員による申込書等への代筆と申込·契約内容の代読の取扱い
- ●通帳見返し部への「耳マーク」シール貼付の取扱い
- ●ご高齢のお客さまや障がいをお持ちのお客さまなどへの応対に関する行員への教育の推進

金融犯罪防止への取組み

特殊詐欺等への対応

- ○特殊詐欺被害を未然に防止するため、全行を挙げて積極的な 被害防止活動に取り組んでおります。適切な対応により特殊 詐欺を未然に防止したとして、高野支店と城陽支店が京都府 警より感謝状を授与されました。
- ○窓口やATMコーナーでお客さまに特殊詐欺に対する注意を 促すなど被害の未然防止に努める一方、振り込め詐欺等特殊 詐欺に関するご相談専用ダイヤルを設置しております。



下鴨警察署での表彰式 (高野支店)



城陽警察署での表彰式 (城陽支店)

振り込め詐欺救済法相談ダイヤル 00.0120-075-084

受付時間:月~金曜日 9:00~17:00 ※祝日および12月31日~1月3日は除きます。

インターネットバンキングの不正アクセス等への対応

- ○個人向けインターネットバンキングでは、振込時等に毎回異なる暗証番号を入力する「可変パスワード」を採用しております。併せて、「ワンタイムパスワード」(60秒ごとに変わる1回限りのパスワード)のご利用もお勧めしております。
- ○法人向けインターネットEBサービスでは、都度指定方式による「当日扱」の振込・振替の取扱いを停止しております。また、ご希望のお客さま向けに「ワンタイムパスワードサービス(スマホ認証機能付)」を提供するなど、セキュリティの強化を図っております。
- ○また、お客さまに安心してインターネットバンキングをご利用いただくために、不正送金・フィッシング対策ソフト 「Phish Wall プレミアム」を無償配布しておりますので、ぜひご利用ください。

インターネットバンキングによる不正送金が多発しています!

インターネットバンキングの全国での不正送金被害金額は、平成26年には過去最高の約29億円に上り、平成27年上半期も約15億円と、ほぼ同程度で推移しています。その犯罪手口は、ますます高度化、巧妙化していることから、当行ではさまざまなセキュリティ対策を強化するとともに、ホームページ上や店頭にて注意喚起を行っています。



(警察庁まとめ)

偽造・盗難キャッシュカードの不正使用への対応

- ○「指静脈認証 |機能付きICキャッシュカードの発行
- ○キャッシュカードによる1日あたりの支払限度額の設定 個人のお客様のATMでの「キャッシュカードによる1日あたりの支払限度額」を50万円としております。
- ○キャッシュカードの暗証番号・支払限度額の変更サービス 当行ATMやセブン銀行ATMにおいて、暗証番号の変更やキャッシュカードの1日・1か月あたりの支払限度額の引下 げを行っていただけます。

マネー・ローンダリング等への対応

○マネー・ローンダリングやテロ資金供与の防止に向けて、営業店での口座開設受付時において、犯罪収益移転防止法に 基づく取引時確認の徹底を行い、システムによる不正取引のモニタリングを実施しております。

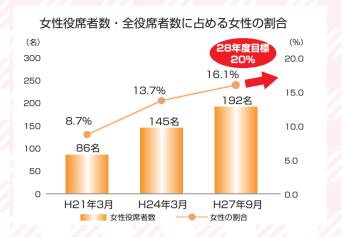
従業員の活躍支援への取組み

女性の活躍支援

当行では、従業員がいきいきと働き、一人ひとりが能力を伸ばしていけるよう、働きやすい職場づくりを進めております。

特に女性の活躍支援については、これまで、「女性キャリアサポートプロジェクト(平成19年度~)」で両立支援制度を拡充し、「きららプログラム(平成23年度~)」で女性のさらなるキャリアアップを推進してきました。

また、平成26年度からは、新たな女性活躍総合支援策「かがやきプログラム」をスタートさせております。第5次中期経営計画(平成26年度~28年度)の期間中において、全役席者数に占める女性の割合を20%まで引き上げることを目標として、「キャリア開発支援」、「早期職場復帰支援」、「かがやき支援」の3つの柱により、より一層女性の活躍を支援してまいります。



キャリア開発支援

女性行員がより一層活躍の範囲を 広げ、キャリアアップしていけるよう、 様々な研修を実施。管理職への昇格 を目指すマネジメント研修や、女性の 法人営業担当者を養成するプログラ ムなど、多様な取組みが行われてい ます。



女性主任マネジメント研修



女性役席マネジメント研修

早期職場復帰支援

ステージ(産休前・育休中・復帰直前) に応じたより働きやすい支援体制 づくりをすべく、「プレママ研修」や 「育休職場復帰サポート講座」の開催 を通じて、スムーズな職場復帰を 支援しています。



プレママ研修



育休職場復帰サポート講座

かがやき支援

女性行員がいきいきとかがやける 職場づくりを目指し、かがやきサポートチームの創設による各種企画の推 進、自分自身を見つめ直し、今後の働 き方について考える機会とする「か がやきセミナー」の開催など、多様な 取組みを実施しています。



かがやきサポートチームミーティング



かがやきセミナー

アクティブ・シニア制度

働く意欲のある65歳以上の当行退職者が、その豊富な知識と経験を生かし、70歳まで働ける制度として「アクティブ・シニア制度」を創設しました。当行では、これまでも高年齢者の雇用については、平成18年4月1日に施行された「改正高年齢者雇用安定法」に伴い「シニアアドバイザー制度」を創設し、早くから65歳までの安定雇用を実現しております。





○当行はこれまでの取組みにより以下の表彰を受けております。

平成20年度 · 「一般事業主行動計画(第1回)」認定

・京都府「京都府子育て支援表彰」

・厚生労働省「障害者雇用優良事業所等の厚生労働大臣表彰」

・京都市「「きょうと男女共同参画推進宣言」事業者登録制度に かかる「京都市長表彰」|

平成21年度 ・厚生労働省「『平成21年度 均等・両立推進企業表彰』均等推進 企業部門『厚生労働大臣優良賞』」

平成22年度 ・京都府「京都府 職場で取り組む健康づくり表彰」

平成23年度 ・ 「名古屋市 女性の活躍推進企業認定・表彰制度」最優秀賞

・「名古屋市 子育て支援企業認定・表彰制度」優秀賞

平成25年度 ・「一般事業主行動計画(第2回)」認定

社会貢献への取組み

環境方針

基本理念

わたくしたち京都銀行は、1200年を超える歴史都市京都を本拠に、美しい自然と貴重な歴史・文化を有する近畿地方に広域 展開する銀行として、地域とともに持続的な発展を目指します。

こうした地域の豊かな自然環境や歴史・文化的遺産を次世代に伝えていくことは、わたくしたちの社会的使命であり、環境問題を経営の重要課題として認識し、全役職員が積極的に環境保全に取組んでまいります。

行動指針

- (1)環境に関連する法律、規則、協定などを遵守します。
- (2)企業活動が環境に与える影響を的確に把握し、目的・目標を定めて取組むとともに、定期的に見直すことで環境保全活動の継続的な改善に努めます。
- (3)省エネルギー、省資源、リサイクル活動を推進し、環境への負荷の軽減に努めます。
- (4)環境に配慮した金融商品およびサービス等の提供を通じて、環境保全活動に取組むお客様を支援し、地域社会の環境改善に貢献します。
- (5)役職員一人ひとりが環境問題に関する認識を深め、地域社会の環境保全活動に取組みます。
- (6)この環境方針および環境に関連する取組みにつきましては、役職員全員に周知徹底し、一般にも公開します。

第二次環境プラン(平成26年度~平成28年度)

電気、ガス、ガソリンの各使用量について、平成25年度を基準として毎年1%以上の削減を数値目標としております。

銀行本体の取組み

- ○省エネ活動の推進
- ○環境に配慮した店舗づくり
- ○省資源化とリサイクル
- ○情報開示

お客さま・地域社会に向けた取組み

- 〇森林保全活動
- ○環境配慮型商品・サービス
- ○地域の環境プロジェクトとの連携

役職員の取組み

- ○家庭におけるエコライフ
- ○環境ボランティア

社会的責任投資株価指数への採用

当行は、平成20年3月より、ロンドン証券取引所の100%子会社であるFTSE社の「FTŠE4Good Index」の構成銘柄に選ばれております。この指数は世界で注目されているSRI(社会的責任投資)株価指数のひとつで、世界的に認められたCSR(企業の社会的責任)基準を満たした企業で構成されております。



次世代に美しい森林を引き継いでいくために

京都府は森林が面積のおよそ4分の3を占める緑豊かな地域です。この素晴らしい環境を次世代に引き継いでいくためにも、 森林保全への取組みを積極的に推進しております。

「京都モデルフォレスト協会」の活動への参画

「京都モデルフォレスト協会」は、森林から恵みを受けるすべての府民の参画と協働により、府民共有の貴重な財産である京都の森林を守り育てる取組みを行っています。

当行は、当協会が行う地球温暖化や災害の防止、景観の保全に向けた森林整備活動などに積極的に参加しております。

「日本の森を守る地方銀行有志の会」の活動への参画

美しく健全な自然を次世代に引き継いでいく活動を行っている「日本の森を守る地方銀行有志の会」は、当行などが中心となり平成20年に発足しました。現在は地方銀行64行が参加し、情報交換会などを通じて各地域の有効情報の共有に努めております。



京都銀行の森林整備・育成活動

当行では、「京銀ふるさとの森」(京都市西京区の当行嵐山グラウンド内)、「京銀まなびの森」(京都銀行金融大学校桂川キャンパス敷地内)での育成活動や、「京銀ふれあいの森」(京都市北区の本山国有林内)での整備活動に取組んでおります。

地域社会との共生

「大規模災害時の相互支援に関する協定書」の締結

当行では、平成27年9月に近畿2府4県に本店を置く地方銀行7行において、「大規模災害時の相互支援に関する協定書」を締結しました。本協定は、参加行の営業エリアにおいて大規模災害が発生した場合でも、お客さまの利便性維持に努めるため、相互に支援・協力することを目的としております。

協定を締結する近畿地銀7行

京都銀行、滋賀銀行、近畿大阪銀行池田泉州銀行、南都銀行、紀陽銀行、但馬銀行

地元スポーツチームのサポートを通じた地域貢献

スポーツ振興を通じて地域の活性化に貢献するため、地元京都のサッカークラブ「京都サンガF.C.」およびバスケットボールチーム「京都ハンナリーズ」を地域の皆さまとともにサポートしております。



美術研究支援制度15周年記念展覧会「京銀コレクションの15年」を開催

優れた芸術の創造と振興に寄与することを目的に「美術研究支援制度」を創設し、京都市立芸術大学の学生が制作された作品を毎年継続的に購入しております。「美術研究支援制度」の創設15周年を記念して、桂川キャンパスで展覧会「京銀コレクションの15年」を開催いたしました。この展覧会では、本年度の購入作品7点を含むこれまでの購入作品計117点を一堂に展示いたしました。



京銀コレクションの15年

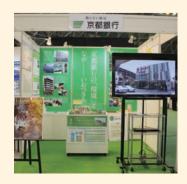


京都銀行 金融大学校 桂川キャンパス

「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」への出展

平成27年10月に開催された、日本最大級の環境産業総合見本市である「びわ湖環境ビジネスメッセ2015」に今年も出展しました。

8年連続での出展となる今年も、当行ブースでは「森づくり」、「環境に配慮した店舗づくり」等のパネル展示や、「環境にやさしい 京都銀行東長岡支店」、「京銀ふれあいの森」での森林整備や巣箱かけの様子をまとめた「京都銀行の"環境"となが一いおつきあいしのビデオを放映し、当行の環境問題への取組みを紹介しました。





チャネルの充実

ネットワークの拡充

「高槻支店」の新築移転

平成27年7月21日に「高槻支店」を新築移転 いたしました。ゆったりとした「ご相談ブース」や土 曜日もご利用いただける「全自動貸金庫」を設置 するなど機能を一層充実させるほか、当行が森林 保全活動を行っている「京銀ふれあいの森」の間 伐材をカウンター等内装の一部に使用するなど 環境に配慮した店舗としております。

なお、平成28年1月25日に高槻支店跡地に新 たに「高槻城北支店」の開設を予定しております。

高槻支店 旧店舗 (「高槻城北支店」 開設予定

所在地:大阪府高槻市芥川町一丁目8番30号



「東京営業部」の設置

平成27年12月7日に東京支店をJR東京駅 隣接の新築ビルに移転して「東京営業部」へ昇格 させました。「東京営業部」は2部体制とし、営業 第一部では、大企業取引を推進し、ストラクチャード・ ファイナンス等にも積極的に対応し、営業第二部 では、地元企業とのビジネスマッチングなど情報 営業を強化し、中堅・中小企業取引の拡大を目指

同拠点には一部の本部組織やグループ会社の 株式会社 京都総合経済研究所 東京経済調査部 も移転し、機能を集中することにより、より一層の 金融サービスの充実を図ってまいります。



所在地:東京都千代田区丸の内一丁目8番2号



「ローン営業部」の設置

平成27年10月に住宅ローンの取組みを一層 強化するため、住宅ローンの専担部隊である「下 鴨ローン営業部」を新設し、「本店住宅ローンセン ター |を「本店ローン営業部 |に、「大阪住宅ロー ンセンター |を「大阪ローン営業部 |に名称変更い たしました。

本店ローン営業部 (本店東館 1階)

平日·土曜日·日曜日 (水曜日は休業) $[9:00\sim17:00]$

下鴨ローン営業部 (下鴨支店内)

平日·土曜日·日曜日 (水曜日は休業) 【平日9:00~17:00】 【土・日9:30~17:00】

大阪ローン営業部 (大阪営業部 2階)

平日·土曜日·日曜日 (水曜日は休業) $[9:00\sim17:00]$

※5月3日~5日、12月31日~1月3日は休業いたします。

休日営業店舗の利便性向上

「土・日パーソナルプラザ」 【土・日曜日9:30~17:00】

下鴨支店 長岡支店 大久保支店

※現金業務等のお取扱いは15時までとさせていただきます。

- ○ローンのご相談 · お申込み
- ○資産運用のご相談・お申込み
- ○全自動貸金庫のお申込み(長岡支店・大久保支店) など
- 普通預金・貯蓄預金の新規開設・お預入れ・お引出し
- (現金のお引出しは原則として100万円以内といたします。)
- ・定期預金・定期積金のお預入れ・ご解約
- ・お振込みの受付(翌営業日のお振込みとなります。)
- ・京都府・京都府内市町村の税金等の納付(京都府・京都府内市町村の 各種税金と国民健康保険料などの料金に限ります。)
- 公共料金等のお支払い(一部お取扱いできないものもございます。)
- ・口座振替のお手続き

| 「三つ目では「設プラザ」 【土·日曜日9:00~17:00】

「土曜ご相談プラザ」 【土曜日9:00~17:00】

伏見支店 松井山手支店 草津支店 高の原支店

西大津支店(交野支店(生駒支店)川西支店

○ローンのご相談・お申込み ○資産運用のご相談・お申込み ○新規口座のお申込み(お通帳のお渡しは後日となります。) ○全自動貸金庫のお申込み など

住宅ローンの相談窓口

土・日曜日【9:00~17:00(事前予約制)】

桂川住宅ローンプラザ

南草津住宅ローンプラザ

ネットダイレクト支店

24時間365日営業のインターネット上の支店で、「銀行の営業時間中には忙しくて行けない」、「近くに銀行が無くて不便」というお客さまもネットダイレクト支店なら、銀行にご来店いただくことなく郵送で口座開設のお手続きができます。

ネットダイレクト支店

http://www.kyotobank.co.jp/netdirect/

國0120-706-801



ATMの利便性向上

「京銀ATM時間外手数料O円サービス」

下記の条件を満たす個人および個人事業主のお客さまは、当行ATMの時間外手数料が無料となり、土・日・祝日や時間帯を気にせずに当行ATMをご利用いただけます。



	条 件
住宅ローン	当行所定の住宅ローンをご利用中のお客さま
当行金融資産 2,000万円以上 (ご本人口座の合計)	円建ての定期性預金、投資信託、外貨定期 預金、国債等保護預りの合計残高が2,000万円 以上のお客さま
京都カードネオ	京都カードネオのご契約があるお客さま
年金自動受取	過去2か月間に公的年金(国民年金·厚生年金· 共済年金)の振込入金があるお客さま

ステーションATMエキバンク

京阪電車駅構内ATMサービス「ステーションATMエキバンク」では、お引出し、お預入れのほか、お振込みや定期預金のお預入れなどのお取引がご利用いただけます。

ゆうちょ銀行とのATM提携サービス

京都銀行のキャッシュカードなら、お近くのゆうちょ銀行のATMで、ゆうちょ銀行のキャッシュカードをお持ちの方は、京都銀行のATMで、お預入れ、お引出しなどのATMサービスがご利用いただけます。

イオン銀行ATM

イオン銀行ATMでも当行のキャッシュカードがご利用 いただけます。

京都府外のイオン銀行ATM(ご利用時間・手数料)

8:00 8:45 18					18:	00	21:00	23:00
お引出し	平日	108円	無	料	108円			3
お振込み※	土日祝		108	8円				
お預入れ	平日			無料				
の別人化	土日祝		無湯	Ħ				

京都府内のイオン銀行ATM(ご利用時間・手数料)

	8:0	30 8:	45	18:	00	21:00	0	23:00
お引出しお振込み※		216円	108円		216円			
お預入れ	土日祝		216円					

※イオン銀行以外の金融機関へのお振込みは、別途振込手数料216円が必要です。

コンビニATM

下記のコンビニATMで、当行のキャッシュカードが 24時間ご利用いただけます。







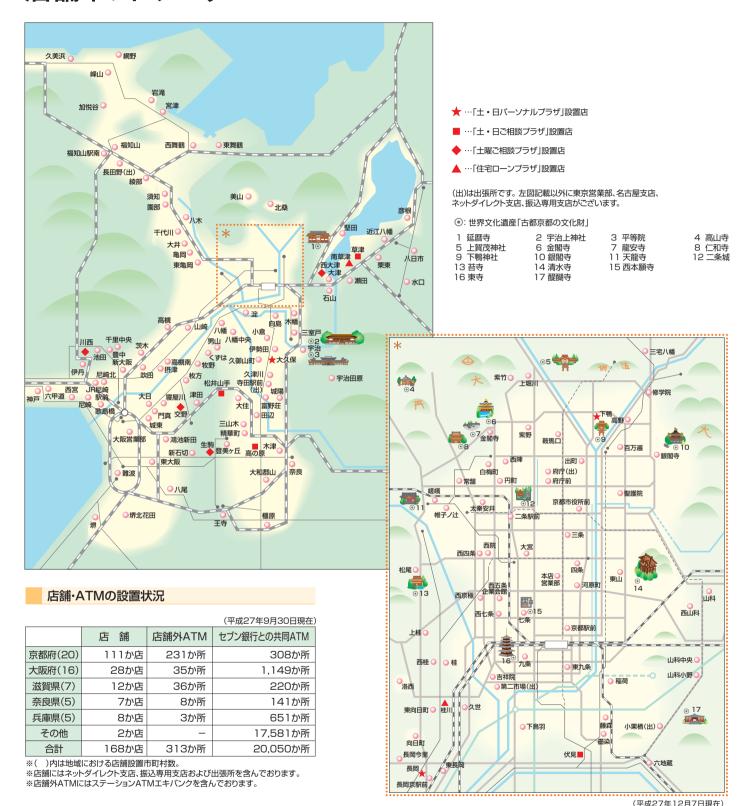
京都デザイン賞2015~西七条支店が「大賞」を受賞~

西七条支店(平成26年6月新築開店)が、公益社団法人 京都デザイン協会主催の「京都デザイン賞2015」において「大賞」を受賞しました。

西七条支店は景観に配慮した瓦屋根の和風の外観で、内装の一部 に京都府内産木材を使用し、店舗周辺には緑化を施した環境にやさ しい店舗です。



店舗ネットワーク



飾らない銀行

